

サッカー部 通信



第20号



平成29年7月14日

総体を振り返って...

4、5月と総体予選を戦いました。昨年は、地区の一回戦で負けていたチームが、今回は、**東京都ベスト18**まで上り詰めることができました。**劣勢な展開**が多いながらも、最後は**勝ち切る**という結果で終われていたことは評価できます。ただ、まだ安定した力は全くありません。野球解説者の野村克也さんの言葉にこんな言葉があります。

「勝ちに不思議な勝ちあり」

「負けに不思議な負けなし」

まさに今回の総体予選を物語っている言葉だと思います。都大会二回戦の対専修大付の試合は不思議な勝ちでした。あまりサッカーで**0-3**から逆転するという試合はありません。PKも2人外しましたが、高島が3人止めました。本当に不思議な展開でした。

三回戦の対久我山は完敗でした。**技術・スピード・判断**どれを取っても相手の方が上でした。負けたのも全く不思議な感覚ではありませんでした。

関東予選、総体予選と大きな試合を経験することができました。更に勝つこともできたのは大きな経験です。この夏のトレーニングの取り組みで**不思議な勝ち**ではなく、**当然の勝ち**になるように努力してほしいと思います。



練習試合 結果

6/11	vs 駿台	0-5
6/17	vs 久留米西	0-1
6/18	vs 久留米総合	0-3
7/9	vs 高輪台	4-0



争いから得るもの

総体が終わり、1年生も本格的にトレーニングに参加するようになり、約80名の選手が日々練習に打ち込んでいます。Aチームの試合に1年生が出場することも増えていきます。そんな中、私が選手に要求したいことが、「**争い**」です。これは、ケンカをしろと言っているのではなく、選手間でポジションを争ってほしいのです。**チームメイト**は**仲間**であり、**ライバル**です。この構図は、社会に出ても同じことです。他の社員に負けないように努力をして、自ら仕事を**勝ち取る**のです。社会で生き残っていくためにはとても大切な力です。選手たちには「**争い**」から様々なことを学び大きく成長してほしいと思います！



写真館



見学・練習参加を随時受け付けています。

希望される方は、本校サッカー部顧問の山崎か向井まで電話またはFAXで御連絡ください。

スケジュール等確認の上、参加していただく形をとらせていただいています。中学3年生のみにとどまらず、興味のある方はぜひ参加してください！

中学生の参加を心よりお待ちしております。

TEL 03-3938-3125～7

FAX 03-3938-4057